

YAMAHA MAJESTY S R-77S サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

取扱説明書

○作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
 ○作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
 ○本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

▲危険 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。

△注意 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

参考 スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

製品情報ページ



1. 適応車種及び諸元表

車名	YAMAHA マジェスティS	
車両型式	JBK-SG28J (14-17) / 2BK-SG52J (18-20)	
エンジン型式	G3B8E (14-17) / G3K3E (18-20)	
認証番号	JMCA1114001083	
サイクロン型式	Y364S77C1	
素材	SUS304 / Ti / カーボン	
品番	ステンレスサイレンサー	: 110-364-5151
	メタルマジックサイレンサー	: 110-364-5121
	チタンサイレンサー	: 110-364-5181
	チタンブルーサイレンサー	: 110-364-5181B
重量	純正マフラー	: 5.9 kg
	ステンレスサイレンサー	: 3.2 kg
	メタルマジックサイレンサー	: 3.2 kg
	チタンサイレンサー	: 3.0 kg
	チタンブルーサイレンサー	: 3.0 kg

ps 性能曲線

——: ヨシムラサイクロン
 - - - : 純正マフラー



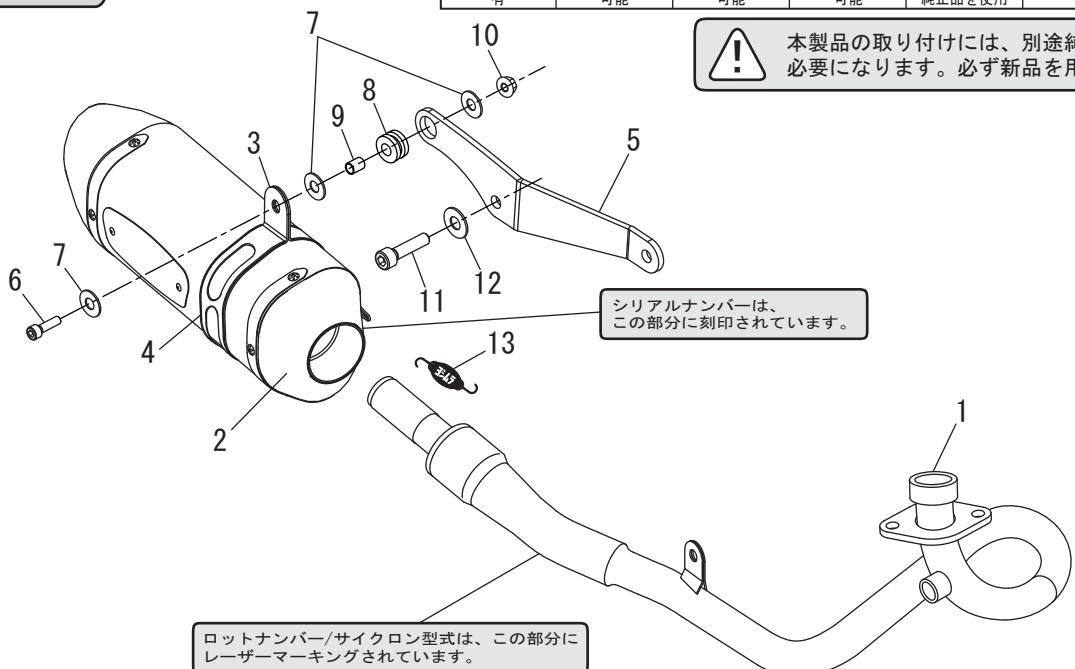
MAJESTY S

rpm

2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
有	可能	可能	可能	純正品を使用	無	可能

本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	111-364-5100	7	平ワッシャM8×26	3	812-108-2600
2	サイレンサー（ステンレスカバー）	1	139-364-5151	8	グロメットラバー	1	553-565-0000
	サイレンサー（メタルマジックカバー）		139-364-5121	9	グロメットカラー	1	850-208-1212
	サイレンサー（チタンカバー）		139-364-5181	10	フランジナットM8	1	823-008-1250
	サイレンサー（チタンブルーカバー）		139-364-5181B	11	キャップボルトM10×25P1.25	1	800-210-5025
3	サイレンサーバンド	1	162-41R-G501	12	平ワッシャM10×22	1	812-110-2216
4	サイレンサーバンド用スペーサーラバー	1	896-016-0835	13	マフラーースプリング（フローティング）	1	118-001-0000
5	サイレンサーステー	1	161-364-0200	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000
6	キャップボルトM8×30	1	800-208-5030				

3. 取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. SET 内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、シートとシート前側のカバーを外して下さい。
(FIG. 1 参照)
3. ○2 センサーのカプラーを外し、コードを車両のフックから外して下さい。
(FIG. 2 参照)



FIG. 1

△注意 センサーボスのカプラーを外したこと、メーターのエンジン警告灯が点灯する場合があります。カプラーを元に戻すまではイグニッションをONにしないで下さい。また、マフラー取り付け後の排気漏れ確認時にエンジン警告灯を確認して下さい。点灯していた場合は車両を購入したショップに連絡し、警告の解除を行って下さい。

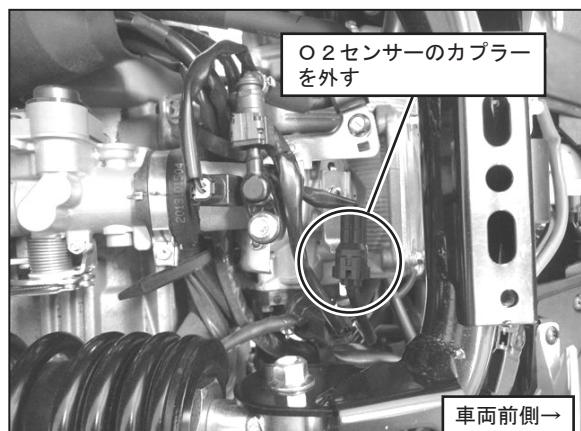


FIG. 2

4. ラジエター ホースを留めているフックを、写真で示す方向に引き上げて下さい。
(FIG. 3 参照)

△注意 この作業を行わないと、エキゾーストパイプとラジエター ホースが干渉し、ラジエター ホースが溶けてしまう恐れがあります。

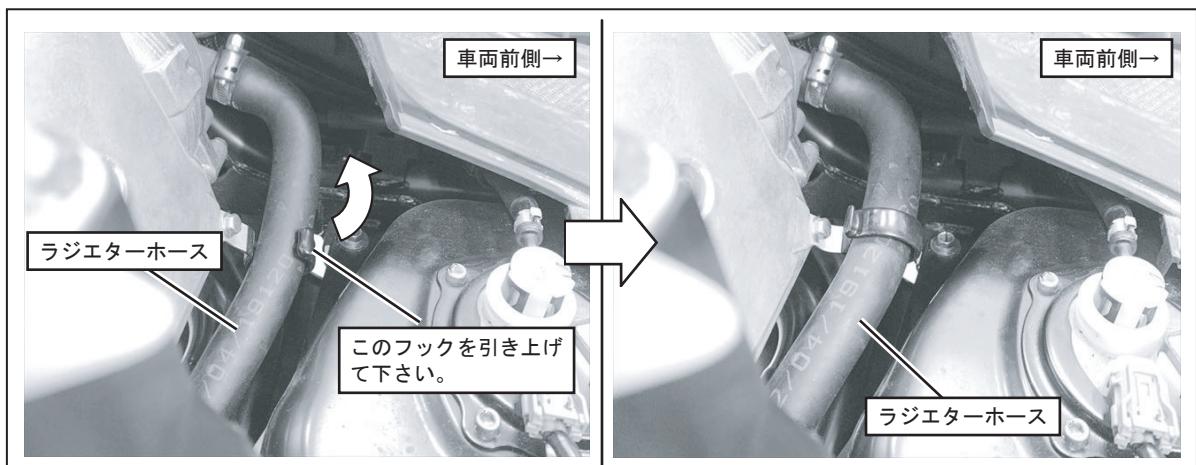


FIG. 3

5. サービスマニュアルを参照し、フレーム等を損傷しないよう注意して純正マフラーを車両から取り外して下さい。
(FIG. 4 参照)



FIG. 4

6. ⑤サイレンサーステーに⑧グロメットラバー、⑨グロメットカラーを取り付けて下さい。（FIG. 5 参照）

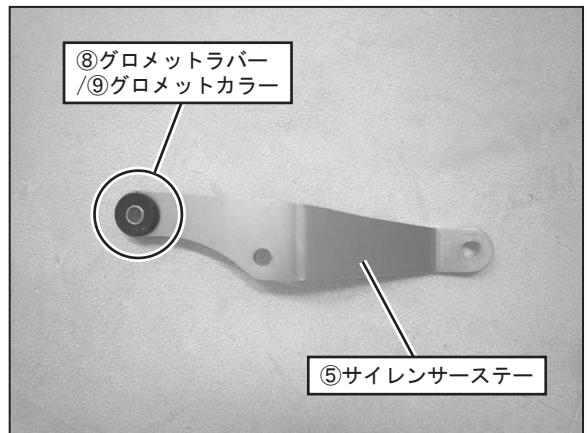


FIG. 5

7. FIG. 6で示すボルト・ワッシャを外して下さい。
外したボルト・ワッシャは、⑤サイレンサーステーの取り付けに使用します。（FIG. 6 参照）

△注意 スイングアームを留めているボルトを外す為、危険なので手順8のサイレンサーステー取り付けまでの作業は速やかに行って下さい。

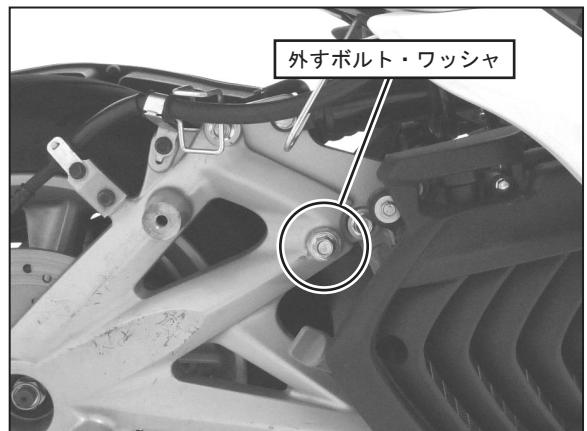


FIG. 6

8. ⑤サイレンサーステーを⑪キャップボルトM10×25 P1.25、⑫平ワッシャM10×22、手順7で外した純正ボルト、純正ワッシャを使用して車両に規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 7, 8 参照）

△注意 規定トルク サイレンサーステー : 28 Nm

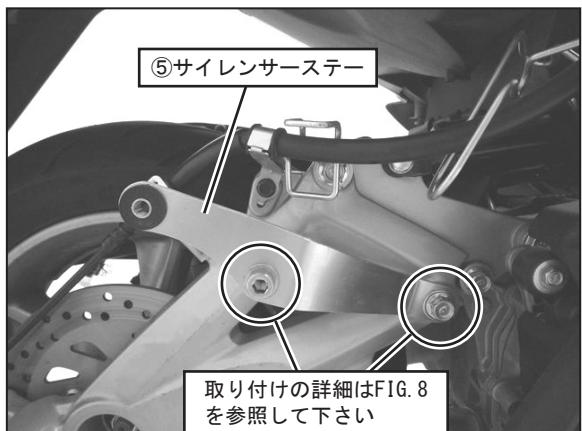


FIG. 7

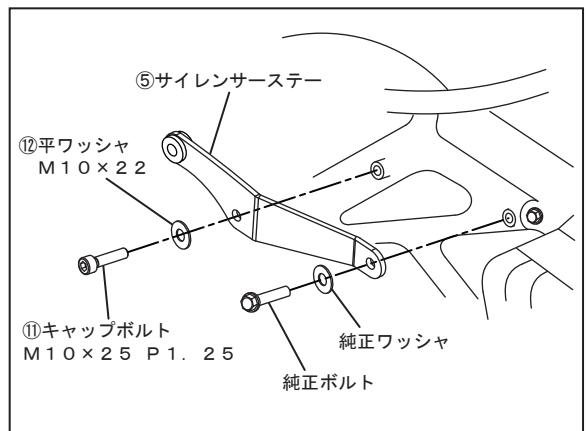


FIG. 8

9. 純正マフラーからO2センサーを取り外し、①エキゾーストパイプに取り付けて規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 9 参照）

△注意 規定トルク O2センサー : 45 Nm

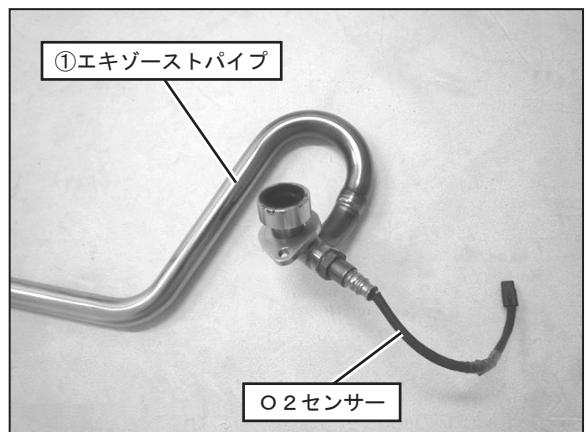


FIG. 9

10. FIG. 10 で示すボルトを外して下さい。

次に、エンジンの排気ポートに新品の純正ガスケットを取り付けた後、①エキゾーストパイプを車両に取り付け、純正ナットで仮締めして下さい。

(FIG. 10, 11, 12 参照)

△注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

△注意 スイングアームを留めているボルトを外す為、危険なので手順 11 のエキゾーストステー取り付けまでの作業は速やかに行って下さい。

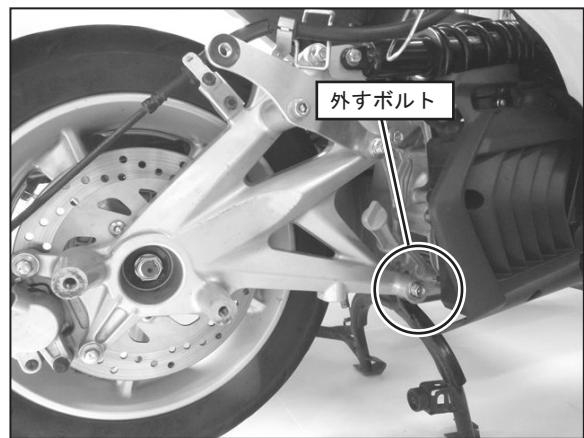


FIG. 10

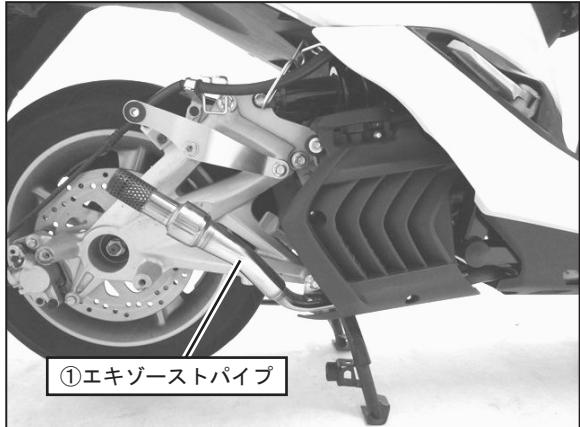


FIG. 11

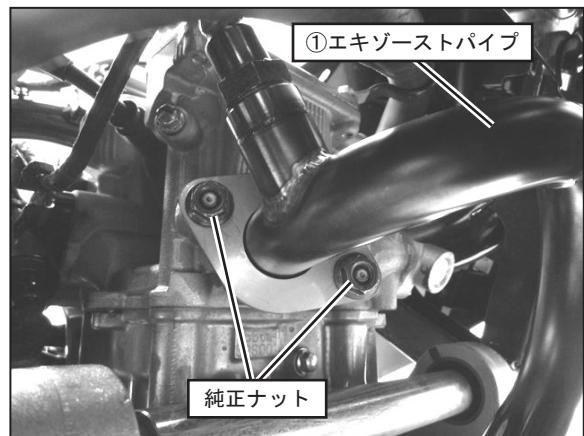


FIG. 12

11. ①エキゾーストパイプのステーを、手順 10 で外したボルト穴位置に合せ、手順 10 で外したボルトを使用して仮締めして下さい。 (FIG. 13 参照)

12. ②サイレンサーを①エキゾーストパイプに取り付け、⑬マフラー スプリングをスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。 (FIG. 14, 15 参照)

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。 (怪我をする恐れがあります)

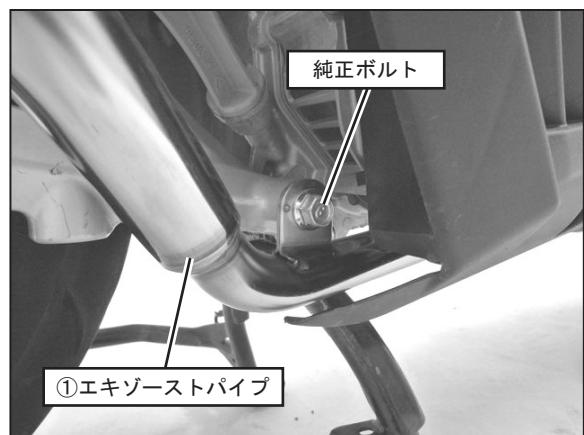


FIG. 13



FIG. 14



FIG. 15

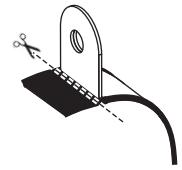
- 1 3. ③サイレンサーバンドに④サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてからサイレンサーに通し、⑥キャップボルトM8×30、⑦平ワッシャM8×26、⑩フランジナットM8を使用して⑤サイレンサーステーに仮締めして下さい。（FIG. 16, 17参照）

参考

※サイレンサーを取り付ける際、バンドに表示してあるヨシムラのロゴが車体外側になるように取り付けて下さい。

※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。

取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。



△注意 ※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けすると、バンドやサイレンサーが破損する恐れがあります。

※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が空かないよう可能な限り調整下さい。

サイレンサーとバンドの隙間が大きい状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。



FIG. 16

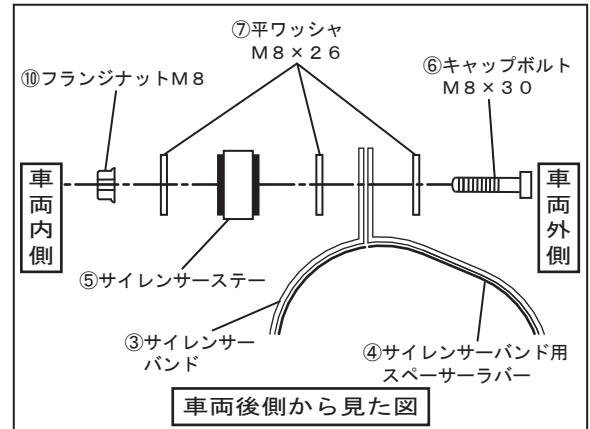


FIG. 17

- 1 4. サイレンサーの傾きや車両とのクリアランスを調整し、エキゾーストパイプ→サイレンサーバンドの順に、仮締めしていたボルト・ナットを規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 18参照）

△注意

規定トルク エキゾーストパイプ : 15 Nm
エキゾーストパイプステー : 28 Nm
サイレンサーバンド : 23 Nm



FIG. 18

- 1 5. マフラーと車両各部が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合は締め付けたボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。

参考

エキゾーストパイプとラジエター ホースのクリアランスが狭い場合は、手順4で引き上げたフックを再度調整して下さい。（FIG. 19参照）



FIG. 19

- 1 6. O2センサーのコードを元のフックに取り付け、カプラーを元に戻して下さい。

17. 手順2で外したカバーとシートを元に戻して下さい。

18. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

△注意 ※メタルマジックカバーのサイレンサーは、パーツクリーナー等が付着すると塗装が剥がれてしまいます。
中性洗剤以外でのクリーニングは絶対に行わないで下さい。

19. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

△注意 センサーボスのカプラーを外したこと、メーターのエンジン警告灯が点灯する場合があります。点灯した場合は車両を購入したショップに連絡し、警告の解除を行って下さい。



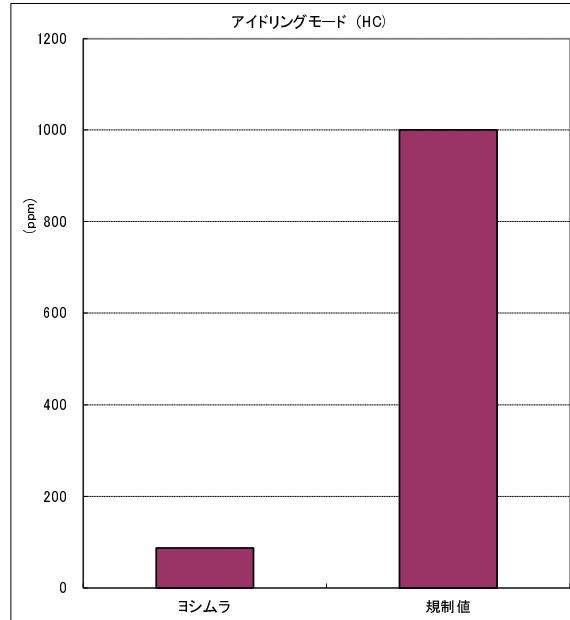
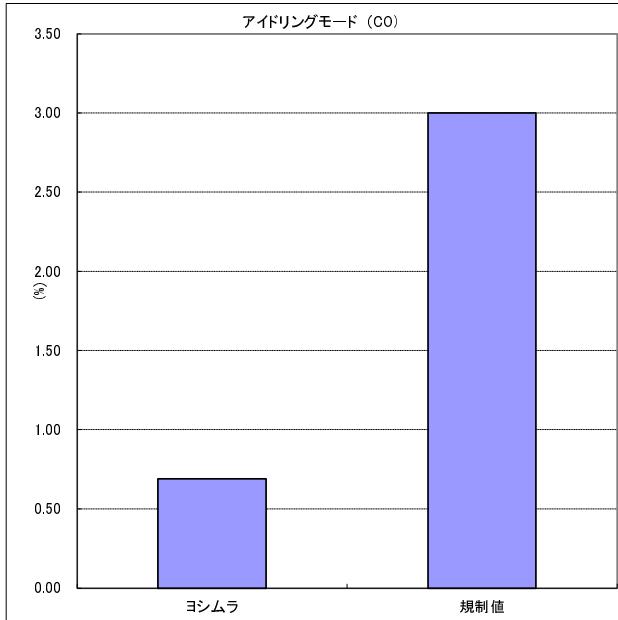
YAMAHA MAJESTY S R-77S サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表(JBK-SG28J)

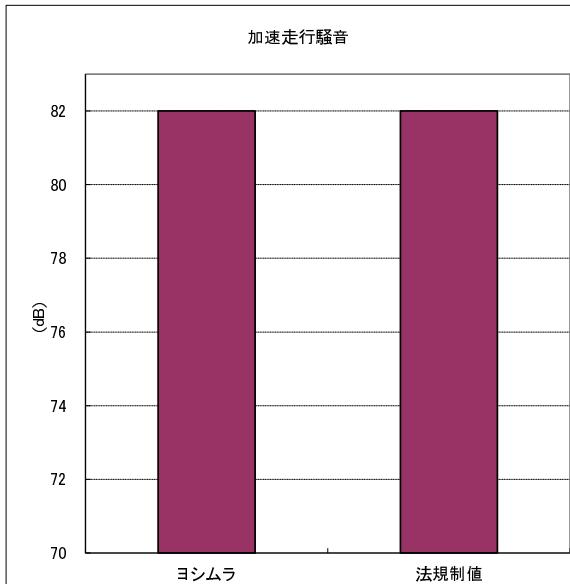
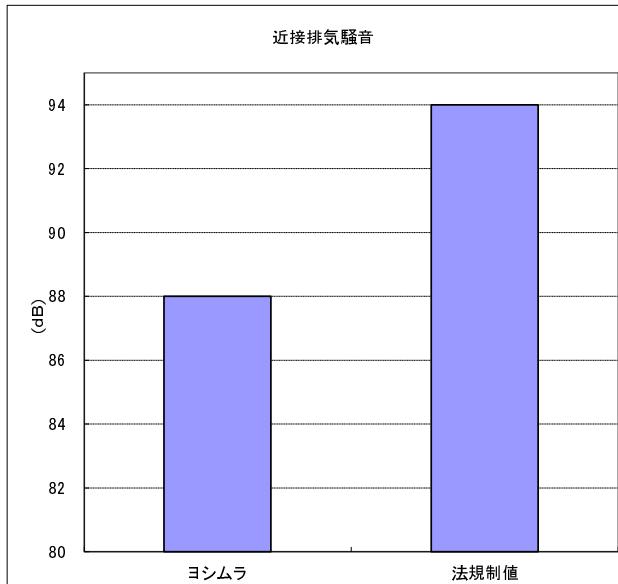
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.69	3.00
炭化水素HC(ppm)	87	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	88	94
加速走行騒音(dB)	82	82

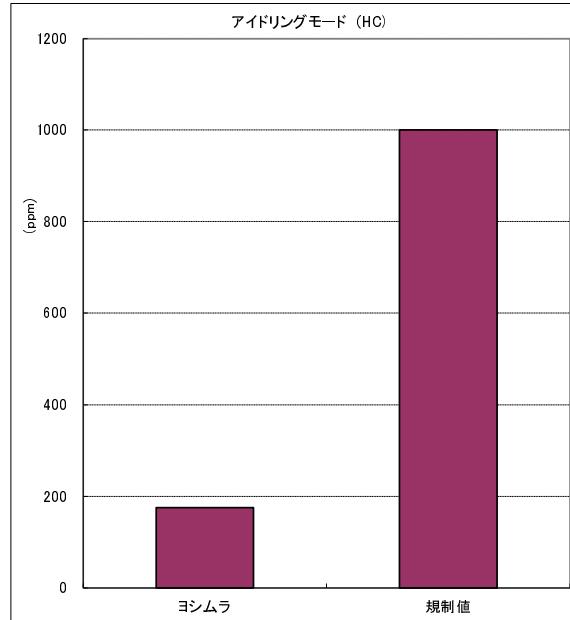
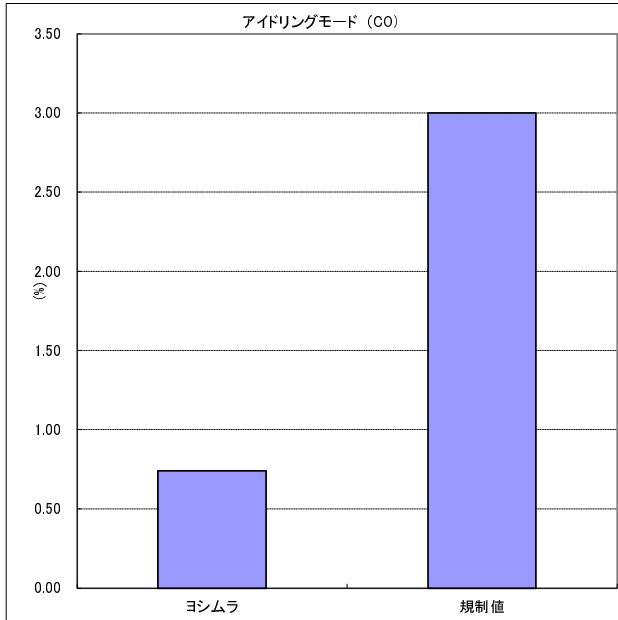


排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表(2BK-SG52J)

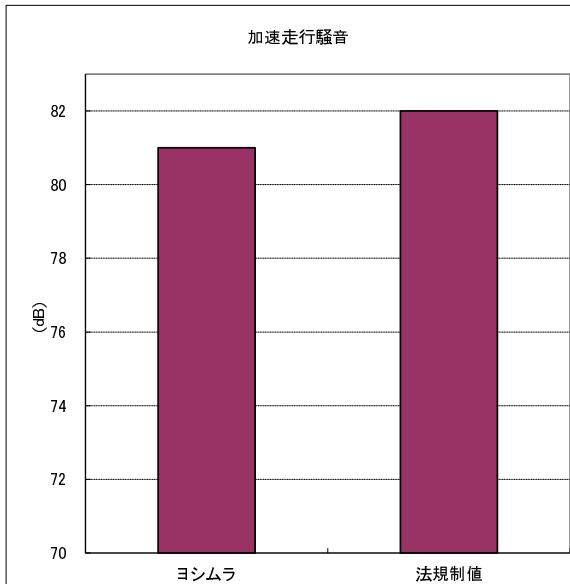
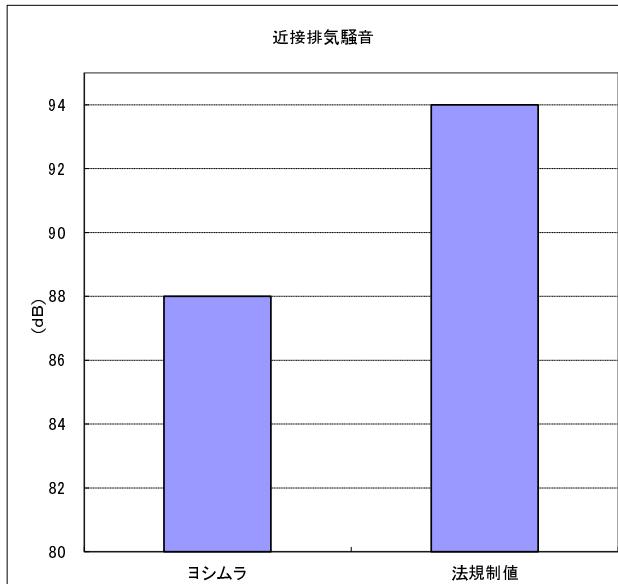
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.74	3.00
炭化水素HC(ppm)	175	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	88	94
加速走行騒音(dB)	81	82



⚠ 重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

⚠ 危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠ 注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

● ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

● 2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。

長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となります、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



● 「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。

※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJ M C A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン ☎ 243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー リメイク のご案内

・マフラー リメイク のご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせのご案内

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

